



イラク復興支援群活動報告

18.1.21

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 體 (15年1月21日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具・群隊員1名(一時帰国中のところ葬儀を終え帰隊途中)の他、具状なし
- 警備態勢: [REDACTED]
- 人道復興支援関連

◆ 医療

ー外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

・学校の改修:

ーサナア小学校施工状況確認(ルメイサ)

別紙第1「サナア小学校施工状況確認」

ー11カ所(サマーワ×6、ワルカ、ヒラルル、ヒドル×2、ルメイサ)での役務作業

・道路の改修:

ー4カ所(サマーワ、ルメイサ、スウェイル、ワルカ)での役務作業

・PFCの改修:

ークシュラPFC施工状況確認(サマーワ)

別紙第1「クシュラPFC施工状況確認」

ー14カ所(サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業

・給水関連施設の改修:

ー新ルメイサ浄水場の施工状況確認(ルメイサ)

ールメイサ〜サマーワ間主要水道管施工状況確認(ルメイサ)

別紙第2「新ルメイサ浄水場施工状況確認」

ー5カ所(サマーワ×1、ワルカ×2、ルメイサ×1、サマーワ〜ルメイサ間×1)での役務作業

・青年・女性・福祉関連施設の改修:

ー2カ所(サマーワ×2)での役務作業

・燃料関連施設の改修:

ー1カ所(サマーワ)での役務作業

全 體 (15年1月21日)

○ 宿営地関連施設の整備

- ・宿営地散水
- ・ゴミ回収
- ・糞尿くみ取り
- ・環境維持作業
- ・冷凍、冷蔵コンテナメンテナンス
- ・赤外線センサー整備
- ・警備控所耐弾化工事
- ・耐弾作業所増設
- ・側溝整備

○ 1月21日現在の雇用人員

計899名(累計:390,960名) 細部別表「雇用者」参照

○ その他(特記事項)

・業支隊長が地権者代表と懇談

別紙第2「業支隊長、地権者代表と懇談」

・業務支援隊要員(中輸業)3名、クウェート到着

・対外発信関連:1月号原稿調整(宿営地)

・供与RO浄水機により給水率延べ4両に対し約56t(約12,444人分)が配水された。
1月21日まで計約50,631t(約11,251,333人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

全 體 (18年1月21日)

- ◎ クウェート分遣班
 - ・各係申し送り
 - ・未活用品後送準備
 - ・装備品回収準備
 - ・演習場調整会議
 - ・中輸業委員(3名)輸送支援
- ◎ バクダッドLO
 - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への参加
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整
 - ・情報収集

別表

雇 用 者 (18年1月21日)

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	289	720	899
	学校修復	209		
	道路補修	45		
	青年・スポーツ関連	78		
	給水関連	87		
	燃料	12		
宿営地内役務	通訳	62	179	
	警備	38		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐震性強化施設補修	20		
コンテナメンテナンス	5			

上段: 増人員数 下段: 減人員数		人員現況																1月16日(月)							
区分	増減人員	サマーウ		クウェート		バクダット		バスラ		サウジアラビア		ヨルダン		その他		計		(備考) 制員の状況及び 増減人員の状況							
		増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員								
8次支援隊	481	481	0	477	-	-	-	-	0	3	-	-	1	-	480	-	0	0	(備考) 名(増減)21日 13000名増～22日0820KW増 ～23日KW～977増予定 野長以下3名申請参加 バス(2名)						
8次警備 派遣隊	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-							
8次支援隊 自次要員	112	70	0	73	28	3	29	5	0	3	4	0	4	1	0	0	1	3	0	112	-	-	-	(備考) 以下3名増減員 増減員21日081KW増予定 増減員22日081KW増予定 増減員23日081KW増予定	
8次支援隊 自次要員	103	88	0	88	25	0	25	5	0	5	4	0	4	1	0	0	1	-	-	103	-	-	-		
合計	708	635	0	628	50	3	54	10	0	10	8	0	11	2	0	0	2	1	3	0	705	-	0	1	0

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:60名(第8次隊TV電話合計:84名、FOMA合計:2726名)

		車 両																計				
区分	車種	小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	自	大	特	浄		重	溶	修	
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	放	タン	料	凍	走	型	大	水	レ	接	理		
IQ	サマーウ	13	10	2	43	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183	
	シャイバ																					
	バスラ					1																1
	タリル																					
	バクダット																					
	計	13	10	2	43	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184	
KH	キャンプVA	1			6	1	1	2	1						8							20
	キャンプ アリガヤン																					
	計	1			6	1	1	2	1						8							20
総	計	14	10	2	49	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	204	

装備の現況 (武器)

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーフ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリフジャン							
	計							
総 計								

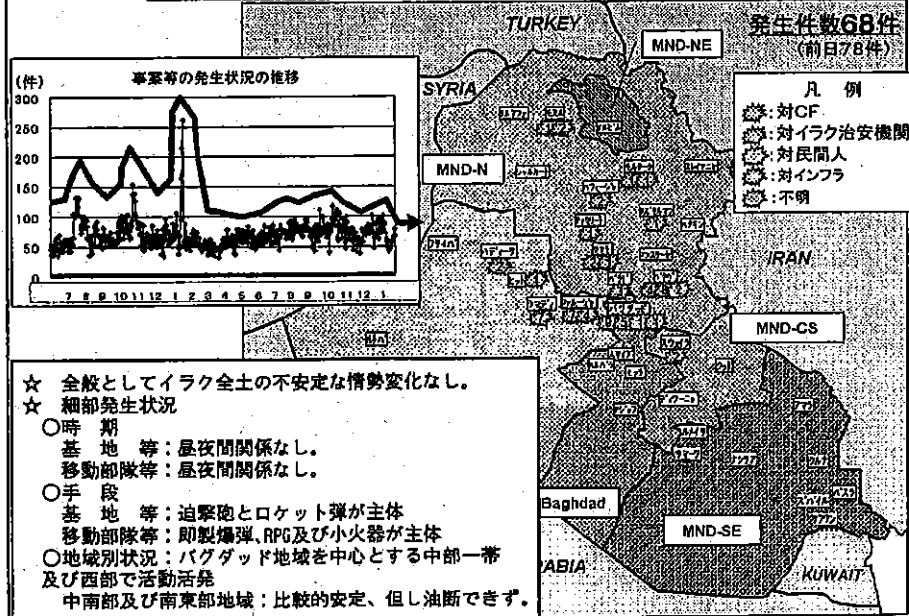
装備品等の可動・不可動の状況①

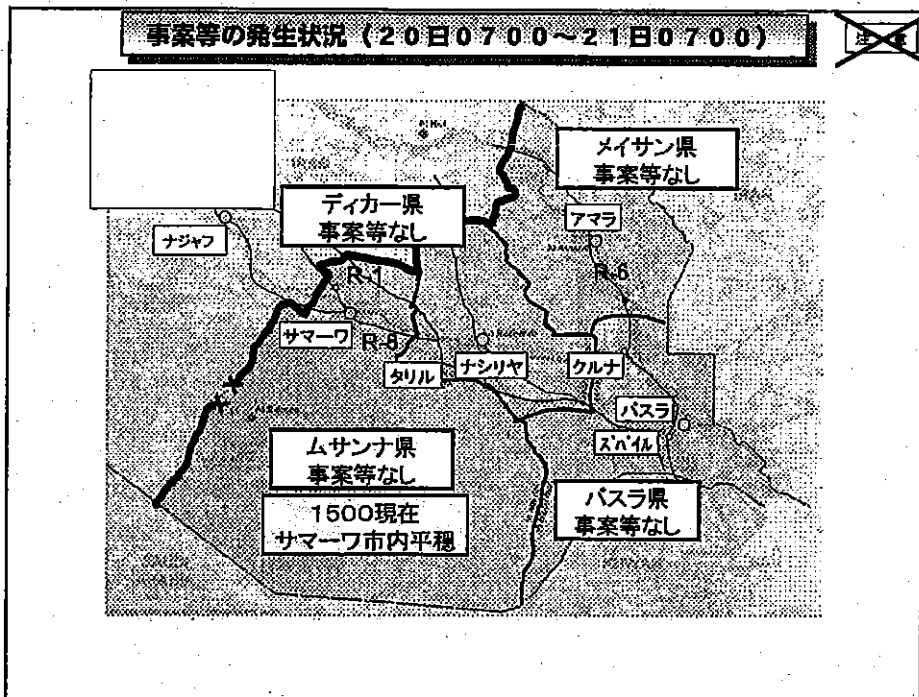
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	204	202	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×1
詰替用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	19	21	55	レギュレータ等不良×16 オイルセンサー不良×4 シリンダ破壊×1	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	39	14	14	ガバナ等不良×12 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×14
発動発電機(60kw)	59	48	3	8	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1	部品待×3
発動発電機(180kw)	17	16	1	0	ガスケット損傷×1	部品待×1
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視 装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離監視装置(V7)							
微光監視装置(V3)							
空中監視装置							

全国の事案等の発生状況(昨日)



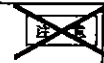


イラク全土の全般情勢評価 (1. 2. 1)

(1月14日の報告以降、変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●新政府において所望の間接ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 	1/14修正
特異事項	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (1. 21)



(1月14日の報告以降、変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 	8/28追加 1/14修正 1/14追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (1. 21)



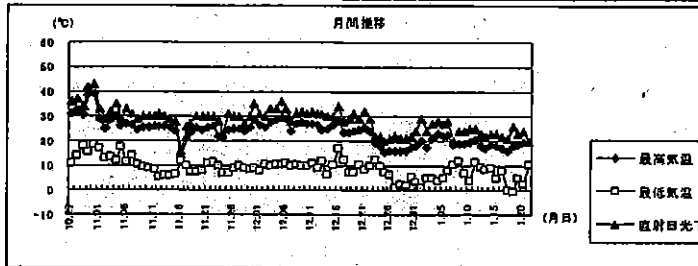
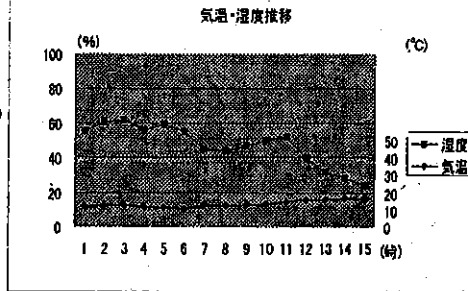
(1月14日の報告以降、変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低いが、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 (サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) ●サドル派民兵はねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性 	1/14追加 1/14追加 1/14修正
部族関連	●宿营地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	12/20修正

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0656
 日の入 : 1724
 月 齢 : 21. 2
 月出没 : (出 21日2343~没 22日1038)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高20. 0最低10. 4℃
 : 最高20℃(直射日光下)
 湿 度 : 47. 2%
 風 速 : NW6~11m/s



18年1月22日(日)の活動予定

コール	行 動 名	時 程	活 動 内 容 等	車 筋
J1	隊長の行動	未定	バスラB 発	妻車へリ
		未定	宿営地 着	
		1432	宿営地内移動	
		1435	活動命令(案)仰決	
		1443		
		1535	デイリーミーティング	
		1605		
		0715	降参礼	
		0720		
		0745	作戦会議	
		0800		
0810	J19新経路等について(仰指)			
0820				
0830	J71行動指導及び行動証明仰決			
0840				
0840	宿営地内移動			
1200				
1200	J10、J72行動指導及び行動証明仰決			
1210				
J2	食糧支援隊長の行動 J2: 通知書公告、泉評議会、 キャンプ・スミッティ訪問	未定	宿営地 発	LAV(O)×5
		未定	泉知事公舎 着(サマーワ)	
		未定	泉知事公舎 発(サマーワ)	
		未定	泉評議会 着(サマーワ)	
		未定	泉評議会 発(サマーワ)	
		未定	キャンプ・スミッティ 着(サマーワ)	
		未定	キャンプ・スミッティ 発(サマーワ)	
		未定	宿営地 着	
		1605	宿営地内移動	
		1630		
1635	デイリーミーティング			
1605				
1605	既デイリーミーティング			
1625				

18年1月22日(日)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J2*	第6次無支障員の月勤	0715	研習札	
		0720		
		0745	研習会議	
		0800		
		1250	宿営地内動機	
		別示	J2参加	
		1605	宿営地内動機	
		1630		
		1635	デイリーミーティング	
		1605	隊デイリーミーティング	
1625				
1630	5次隊デイリーミーティング			
1645				
J71	施設支援(ムサンナスタンド施工支援隊)	別示	宿営地 発 ムサンナスタンド 着(サマーフ) ムサンナスタンド 発(サマーフ)	LAV(G)×3 HMV(G)×1
J72	施設支援(ベイザPHC完成点検)	別示	宿営地 発 宿営地 発 ベイザPHC 着(ワルカ) ベイザPHC 発(ワルカ)	LAV(G)×3 LAV(G)×2 HMV(G)×1
J10	ルートチェック() (実行)	別示		
J*	教訓収集	0730 1530	CV周辺	

18年1月22日(日)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J201	ORF			
J202	ORF(予備)			上記に同じ
S6☆	検務要員配置	0830～ 1130～ 1930～	宿営地～運河警戒位置～宿営地	
S9	統制教育	1400～1900	帰国前教育	
S11☆	警衛		警衛	
S12☆	浄水活動(運用)	0730～0900	大量送水システム点検・運転	LAV(HS)×1

18年1月22日(日)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S13a	宿舎地内工事、作業	0900～1530	宿舎地給水	
S13b		0900～1530	ゴミ回収	
S13c		0900～1530	風原汚み取り	
S13d		0900～1530	環境維持作業	
S13e		0745～1000	コンテナ整理(不要物品異積)	
S13f		0930～1130	赤外線センサー整備	LAV(Q)×2 LAV(H-S)×1
S13g		0745～1530	留所耐震強化工事	スレーン(E)×2 中型(E)×1 大型(E)×1 フォーク(E)×1 道除車(E)×1
S13h		0745～1530	コンテナ整理・土のう撤去	中型(E)×1 スレーン(E)×1 油圧(E)×1 7(E)×1
S13i		0800～1530	耐震補修補修工事	中型(H-S)×1
S15		隊主力の行動	0730 1530	宿舎地内活動
S16	空中監視活動	22日 0730 ～ 23日 0730	空中監視活動	
Sr	治安担当者合同	1200～1400	六時館	

18年1月22日(日)の活動予定

クウェート分遣班	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 各係申し送り 未活用品後送準備 装備品回収準備 兼支隊4次要員送別会 LAV洗浄 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 定例情報収集 定例会議への出席 空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 各種業務調整 各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集

サナリア小学校施工状況確認

別紙第1



施工状況確認の様子



校務委員と調整を行う職員

クシユラPHO施工状況確認



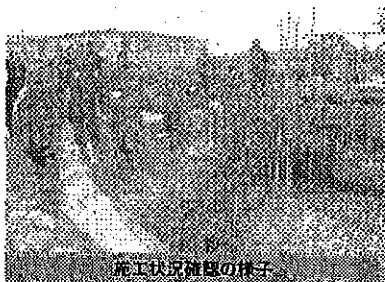
施工状況確認の様子



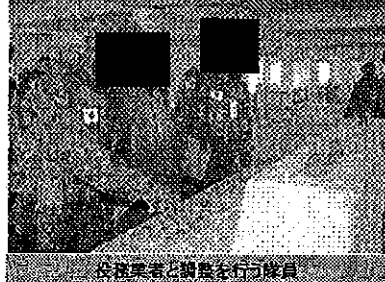
校務委員と調整を行う職員

新ルメ子サ浄水場施工状況確認

別紙第2



施工状況確認の様子



校務委員と調整を行う職員

業支隊長、地権者代表と懇談



地権者代表と懇談する業支隊長



地権者代表(カキムシノリ氏)と懇談する業支隊長

作戦会議 (1/21/0745)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項(群長は、21日MND(SE)指揮官会議参加(バスラ)のため不在
- (群長、出張のためなし)

作戦会議 (1/21/505)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項(群長は、21日MND(SE)指揮官会議参加(バスラ)のため不在
- (群長、出張のためなし)

区分	内容
1 警備態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす身成情報 [REDACTED] (2) イラク全域に係る身成レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	(1) 20日、イラク独立選挙委員会による選挙結果の発表が行われた。(別紙参照) (2) 選挙結果の発表に伴う目立った反応は見られなかった。
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 5次要員に対する申し送り
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 5次要員に対する申し送り
5 その他(備考)	なし



バグダッド 日誌 (1月21日)

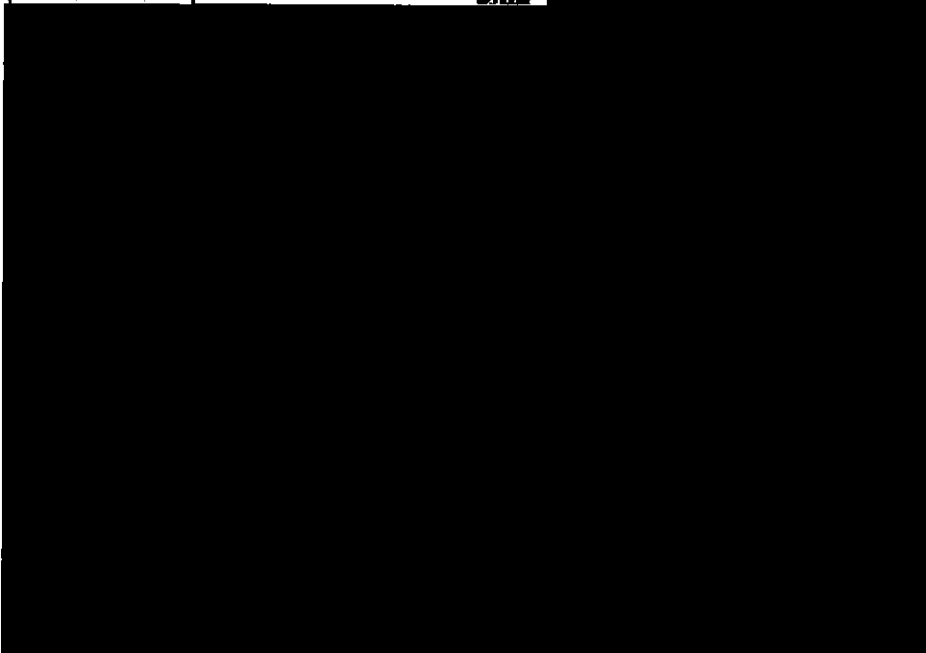
○ イラク人観感……

- ・ 我々がここに来て、早くも7ヶ月近くがすぎた。サマーワ程ではないと思うが我々もいづらかイラク人と接触する機会があった。私の個人的な彼らに対する印象は、7月はじめから時間の経過とともに少しずつ遠ってきた。我々が時々接触する機会があり、私が興味を持って観ていたのはイラク軍兵士と多国籍軍に雇用されたイラク人労働者達である。
- ・ イラク軍兵士と初めて会った時は、正直言って少し怖かった。30~40名が駐車場にたむろしていて、中には銃を持っているのもいたと思う。その駐車場を私が一人で歩いて通りかかると、みんなこつちをにらむ、ほぼ全員がこつちを見ている。しばらくにらみ合いが続いた後、沈黙に耐えかねて「アッサラーム・アレイコム」と挨拶してみた。にらみ合っていた彼らが一斉に「ヤバーニ、グッド」、「サマーワ」等々と言いながら、私を取り囲んだ。これにも恐怖を感じた。が、彼らは一様に笑顔で日本人の私と会ったことを喜んでるように感じた。
- ・ 基地内を駆け足するとイラク人雇用者達とよく行き会った。すれ違う際、盗み見るようにこつちを見る。その表情と視線に彼らの感情を感じることは余りなかった。武装した米兵に監視されながら基地の整備作業(軍刈り、運河清掃等)を黙々とやっている。こちらが挨拶をすると、手を振って答える。運動着姿でもなぜか「ヤバーニ」という。イラク軍人も雇用者も、ここに5人しかいない「日本人」を確実に識別している。しかし、我々がここに来た当初は、彼らから挨拶してくることは、めったになかったように思う。
- ・ 最初に私が彼らの変化を感じたのは、10月の国民投票の後だった。こちらから挨拶しないとただ黙ってこつちに視線を送るだけだった彼らが、向こうから挨拶し始めた。「ヤバーニ・グッド」といって、手を振ってくる。我々は「スノーウグイス爆作戦」をしていたわけではない。彼らから手を振ってくるようになった。
- ・ 最近、余り意識することなく彼らと挨拶している。私の感じた印象は彼らが「自信」を持ち始めた様に感じる。我々を見慣れたのか、以前の感情のない視線を向ける者はほとんどいない。どこで出会っても挨拶してくる。私も当初のような恐怖感を感じる事がなくなったから、安心して片言のアラビア語で彼らと話すことができる。
- ・ 一方、イラク陸軍司令部に勤務する高級将校達は、常に食堂入り口等で米軍兵士にボディ・チェックを受けている。我々からみると「同等的な」扱いを高級将校ですら受けている。そのせいか、かえって高級将校達の方が未だに「感情のない視線」を我々に向ける。我々から挨拶しない限り彼らから挨拶することはない。司令部に勤務する高級将校としての誇りはあると思うが、未だに「ボディ・チェック」をうける毎日が、彼らに「自信」と「自覚」を持たせないのかも知れない。週7日勤務する我々に対し、週2日の休みはきっちり確保する彼らの態度に、「誰のために我々はここにいるの？」と文句を言っている米軍将校の気持ちも理解できる。
- ・ 全くノーチェックで彼らと共存するのは、やはり「自殺攻撃」の恐怖感がつきまとう。「イラク人」と言うだけで、「信用」できないのも確かである。イラク人の自釋にはまだまだ時間がかかるだろうが、若い兵士や雇用者には「自信」が見え始めたように感じているのは、私だけではないと思う。

バスラLO日々業務報告(1月21日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢) : ██████████
2 特記事項	(1) ██████████ (2) ██████████
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : ██████████ (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9防衛統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) 業務申し送り (6) 指揮官会議傍聴
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整 (4) 業務申し送り
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況



区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし [redacted] Threat Level [redacted]
2 特記事項	本日複数の射撃事案がサマーワにおいて発生した。TFMより情報収集を継続中
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及びビルメイヤ市内等の治安情報の収集 (2) 各種業務調整等 明日以降の英軍支援要請、6次要員(スミッティLO)に対する申し送り、[redacted] 修理関連、 英支隊長のキャンプスミッティ訪問の件(22日) (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議、日豪共同訓練ミーティング参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃 Range3 0900-2000 ヘリ部隊(MG、小火器) Range4 0730-1130 英軍(小火器)

クウェート分遣班業務報告		18. 1. 21
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: [redacted] <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員0名、現在員24名、中輪乗×3名	<input type="checkbox"/> 天候: 曇りのち晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 温度計故障の為計測不能	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 各係申し送り <input type="checkbox"/> 未活用品後送準備 <input type="checkbox"/> 装備品回収準備	<input type="checkbox"/> 演習場調整会議 <input type="checkbox"/> 中輪乗要員(3名)輸送支援 <input type="checkbox"/> CFLCC調整	
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 各係申し送り <input type="checkbox"/> 未活用品後送準備 <input type="checkbox"/> 装備品回収準備	<input type="checkbox"/> 英支隊4次要員送別会 <input type="checkbox"/> LAV洗浄	
その他(教訓・要望事項等)		
<input type="checkbox"/> CV宿泊舎:(英支隊4次要員(クウェート分遣班)×22名、[redacted])		

クウェートLO日々業務報告(1月21日1900)

区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル [] テロ声明に対する特段の対応なし。 (1) 国家公安庁、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」（N/C）	
特記事項	クウェート首長逝去 服喪40日間	
本日の業務	大 使 館	GFLCC
	(1) 連絡調整等 ア 館内会議 (2) 5次LO紹介 (4) 25日意見交換会調整 イ 5次要員申し送り 館内挨拶 (2) 情報収集 ア 情報資料 別途既定送付 イ 新聞 特記事項無し	(1) 連絡調整等 () ア 6次分遣隊長GFLCC研修同行 イ 4次要員隊長 表敬調整 (2) 情報収集 () 特記事項無し
明日の予定	(1) 連絡調整等 ア 5次要員申送 KW国防省挨拶 イ 4次要員出国MM (2) 情報収集	(1) 連絡調整等 5次要員申送(ムバラクKW空軍)、送別ギフト作成 (2) 情報収集
その他	なし	